

(1) 環境・農業教育の推進

環境に優しい農業教育の実践を通して、新しい農業のスタイルを提案する

- ① 学校農産物残さの完全堆肥化及びゼロエミッションシステムの導入
- ② 学校農産物の減農薬・減化学肥料栽培及び有機栽培の実践

【取り組んでいること】

校内から出る有機廃棄物（野菜残さ・剪定くず等）を堆肥化し、その堆肥を校内圃場に還元する技術を開発し下記のとおり実践している。

(1) 有機廃棄物資源化(特許取得)

プロジェクト活動の成果として取得した。

特願 2004-242145「窒素化合物含有ガスの処理及び利用方法」 特許第3831800号

(2) 有機肥料の製品化

長崎県から「特殊肥料生産業者届出受理証明」を取得した。(生産から販売まで可能)

(3) 学校設定科目「有機農業」

有機農業の考え方や有機農業の技術について幅広く学習し、将来の食の安全と環境を支える担い手を育てることを目標に、学校設定科目「有機農業」を作成した。



堆肥のアンモニアガス回収・液肥化装置



証明書と製品化堆肥

(2) 食の安全・安心教育の徹底

農業における食料生産にかかわる安全・安心の責任を明確にする

- ①学校農産物のトレーサビリティシステム化と販売農産物への表示の義務化
- ②無添加物食品製造及び加工食品の製造
- ③学校農産物のポジティブリスト制度への対応

【取り組んでいること】

- (1) スクールマーケット販売物は、栽培歴・使用農薬等の表示を行う。
- (2) 食品製造は、無添加物食品製造を積極的に進める。
- (3) 学校内農場では農薬散布飛散状況を把握し、使用農薬の利用歴、購入歴などの記帳を確実にを行う。



スクールマーケット



製パン実習



農薬散布



農場実習

(3) 心と命の教育推進

農業教育を通して、心と命の教育を積極的に推進する

- ①農場実習を通して、「命を育てる」「命をいただく」教育理念を徹底する。
- ②農業実習・体験活動を通して、生徒の豊かな心を育てる教育を行う。

【取り組んでいること】

- (1) 幼稚園、小・中学校との「動物飼育、草花・野菜栽培交流学习」を推進する。
- (2) 教科「農業基礎」で鶏のふ化から屠殺までの一連の学習を通して、「生命の大切さ」を学び、更に自分たちで栽培した野菜を使ってカレー作りを体験する。
- (3) 農場開放の一環として、「学校動物園」・「ふれあい動物園」、並びに「島農アニマルキッズ」を実施して、地域の小中学生との交流学习を年間を通して実施している。年間来場者数は延べ700名にも及ぶ。



小中学校連携授業(野菜・作物)



島農アニマルキッズ



ふれあい動物園



鶏解体の授業(農業科学基礎)

地産地消・食農教育の推進

地産地消の重要性、食と農業との関係を見直す

- ① 学校設定科目「アグリビジネス」での地産地消意識の育成
- ② 島農ブランド品の開発、「スクールマーケット」月一回の開催
- ③ 地域の伝統的食材・調理法の活用

【取り組んでいること】

- (1) 学校設定科目「アグリビジネス」で地産地消の意義、農産物直売所開設、スクールマーケットの演習等を実践している。



告知板



レジスターを使った会計



賑わう店内

- (2) 島農ブランド認定委員会で「島農ブランド」を認定している。

平成 16 年度から平成 18 年度までに開発した「島農ブランド」は、食品・農産物の部 5 点、研究開発の部 2 点です。

認定No.① 果樹部門 「島農有機びわ」

認定No.② 野菜部門 「島農堆肥」

認定No.③ 産業動物部門 「優良乳牛の改良」

認定No.④ 野菜部門 「高糖度トマト」

認定No.⑤ 草花部門 「島農シクラメン」

認定No.⑥ 社会動物 「対州馬の繁殖」

認定No.⑦ 食品加工部門 「そうめん饅頭」



1号 島農有機びわ



2号 堆肥(県への届出済)



3号 優良牛の作出
エクセレント牛



4号 高糖度トマト



5号 島農シクラメン



6号 対州馬の繁殖



7号 そうめん饅頭

優れた農業後継者の育成

21世紀に活躍する農業起業家を育成する

- ① 海外農業研修・委託実習等の積極的推進
- ② 教科「課題研究」、プロジェクト学習の積極的推進
- ③ 学校設定科目「アグリビジネス」での経営能力の育成
- ④ 農業鑑定競技指導の強化

【取り組んでいること】

- (1) 平成16年に策定した「21世紀に活躍する農業起業家育成プラン」の推進
- (2) 自営指導部での後継者育成支援事業(海外農業研修、親子懇談会・農業後継者激励会)

21世紀に活躍できる農業起業家育成プラン ～ アグリビジネス・環境保全型農業の推進 ～



農業後継者激励会



オーストラリア研修

キャリア教育の推進

職業感・勤労感の育成を在学中に実施する

- ① 卒業生体験発表会等を開催してキャリア教育の育成・指導の徹底
- ② インターンシップを推進して職業感・勤労感を育成する
- ③ 専門学習(実習)を通して勤労意欲を高める

【取り組んでいること】

- (1) 進路指導部と自営指導部で学科の特性に合わせた卒業生体験発表の実施。
- (2) 自営者養成学科では希望生徒に2週間以上の農家研修、食品科学科では食品会社等で5日間のインターンシップを実施している。
- (3) 民間講師招へい事業を実施して専門技術を高める。



県外実習(熊本阿蘇)



県外実習(北海道)



民間講師招へい事業(ソーセージ製造実習)



民間講師招へい事業(牛の健康診断)

積極的な奉仕活動の推進

ボランティアの積極的な推進を図り豊かな心を育成する

- ① 動物交流学習・公共施設へのプランター設置等の奉仕活動
- ② 老人福祉施設でのボランティア活動の推進

【取り組んでいること】

- (1) 社会動物を中心として、保育園・小学校・地域イベントへ「移動動物園」を実施している。
- (2) 公共施設(島原駅)等を中心に草花プランターを設置している。
- (3) 生活福祉科生徒を中心に老人施設を訪問してボランティア活動をしている。



移動動物園



保育園生交流



草花プランター用苗の生産



老人ホーム訪問

(8) 開かれた学校づくりの推進

地域に根ざした学校を目指して

- ①「県立学校地域連携講座」等を開設して、学校教育力の地域還元
- ②学校農産物・食品製造品のブランド化を図り地域産業の活性化
- ③学校農場のスクールパーク化を図り、見せる農業教育の実践

【取り組んでいること】

- (1)野菜・草花・食品製造の地域開放講座を毎年開設している。
- (2)島農ブランドを開発して、地域特産品(高糖度トマト、そうめん饅頭)、畜産(乳牛改良、対州馬保存)の育成図り、地域の活性化に寄与している。
- (3)学校農場を開放して「島農動物園」等を実施している。



地域開放講座



農場開放



(高糖度トマト)



(そうめん饅頭)

地域特産品へ取り組み



地域畜産の振興(乳牛改良同志会との連携)

農業教職員の資質向上

プロジェクト活動(学習)等を中心とした専門性の充実

- ① 専門教職員研究課題の実践活動
- ② 研究授業・公開授業を開催して、教師の授業力向上の取り組み

【取り組んでいること】

- (1) 農業教職員の1人1研究を通じて、専門性の充実を図る。
- (2) 研究成果をまとめて研究集録「瓢箪畑」発行する。

農務職員実践研究(平成18年度)

| 教 諭 | 研 究 テ ー マ |
|------|--------------------------------------------|
| 〃 | ハウスビワの大果生産への取り組み |
| 〃 | 酪農経営の実態及び今後の対応 |
| 〃 | シャコバサボテンの開花調節 |
| 〃 | 乳加工食品の研究開発 |
| 〃 | おからをつかった野菜栽培 |
| 〃 | フラワーアレンジについて |
| 〃 | 野菜部門における環境保全型農業のさらなる推進 (環境保全型農業資材の導入とその効果) |
| 〃 | ソーセージの製品化 |
| 〃 | 馬鈴薯栽培における生ゴミ堆肥を用いて土壌作り |
| 〃 | 測定機器の操作技術の習得について |
| 〃 | 危険物取得者試験の指導について |
| 〃 | 乳生産を高める環境づくり |
| 〃 | 野菜部門における環境保全型農業のさらなる推進 (高糖度トマトの栽培方法) |
| 〃 | 対州馬の繁殖に関する研究 |
| 実習教員 | 施設野菜(NFT温室)の周年栽培について |
| 〃 | 防鳥テープを用いた害虫対策 |
| 〃 | シクラメンの自家交配による採種 |
| 〃 | 動物飼育の基礎基本 |
| 〃 | ハウスビワの大玉生産・品質向上 |
| 〃 | 素材の風味を活かしたフランスパン製造 |
| 〃 | 生乳の生産調整と戦う |
| 〃 | 野菜部門における環境保全型農業のさらなる推進 (堆肥の高品質化とさらなる増産) |
| 〃 | 花苗栽培の品質、技術の向上と管理技術の習得 |
| 〃 | 優良品種の開発 |
| 〃 | 繁殖豚における飼養管理技術の向上 |

積極的な農業教育の普及

農業のもつ教育力をアピールする

- ① 農業祭は生徒研究発表の場としての位置づけ
- ② 各種メディアを通して生徒研究活動・実践報告の情報発信

【取り組んでいること】

(1) 農業祭でのプロジェクト活動の紹介等、各学科の特色をだした展示を行っている。



農業祭での展示（園芸科学）



農業祭での展示（生活科学）

(2) 学校行事やトピック的な専門学習の成果等を、各種メディアを通じて情報発信している。（下記リンク参照）

[島原新聞](#)

[ケーブルテレビジョン島原](#)